

さくら貝

逗子市桜山5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com

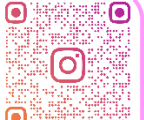
社協HP
はこちら
→



社協Instagramはこちら→

FOLLOW US !!

ユーザーネーム: zushi.shakyo
ハッシュタグ: #逗子市社会福祉協議会

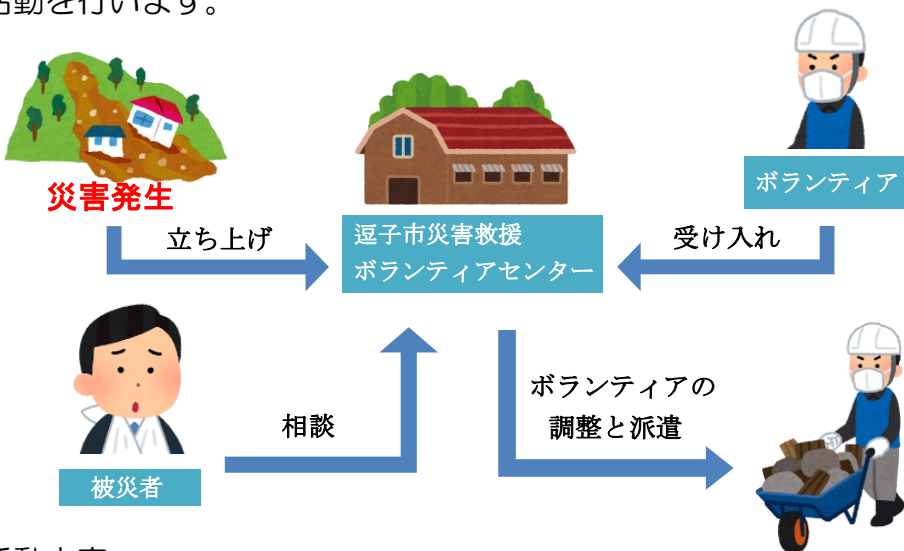


社協の事業紹介

災害救援ボランティアセンター

近年毎年のように大規模な自然災害が発生しています。被災地域の社会福祉協議会では災害救援ボランティアセンターを立ち上げ、災害ボランティアの支援活動を行います。災害救援ボランティアセンターは被災した人々の困りごとと駆けつけてくれたボランティアを繋ぎ、生活再建を手助けする役割があります。逗子市社会福祉協議会は逗子市や関係団体と連携し、災害救援ボランティアセンターを開設します。

災害が発生した被災地では、それまでの地域コミュニティが崩壊し、地域のつながりの弱体化、住民とりわけ要介護者等の支援を必要とする人の孤立が進み、自助・公助だけでは乗り切れない状況が想定されます。逗子市社会福祉協議会は、地域の皆様と共に取り組んできた活動を活かしながら、有事の際は被災者の支援活動を行います。

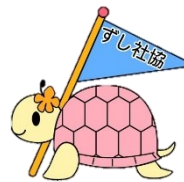


活動内容

被災者のニーズ把握・相談・受付(個人宅、避難所)
ボランティアの受け入れ、資器材の貸出、
ボランティアの調整、派遣など

設置場所(予定)

第一運動公園内体験学習施設スマイル
(多目的室5スポーツルーム)



★社協クイズ★

現在、逗子市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録されている団体の数はどのくらいでしょう?

- ① 約30団体
- ② 約70団体
- ③ 約90団体

答えは裏面をチェック!

災害救援の1コマ

～事業にかかわる人たちの物語～

令和5年9月に発生した台風第13号の被害により、いわき市社会福祉協議会(福島県)は災害ボランティアセンターを開設。

逗子市社会福祉協議会の職員3名でボランティアへ向かいました。

川の氾濫により、民家には流れ込んできた土砂があり、その撤去などを支援しました。



他県での支援経験も活かしながら、有事の際に被災者の支援活動が行えるよう平時から行政や県内社協、地域のボランティア団体の方々などと連携し、備えていきます。

社協会員になってみんなで応援! あなたの社協会費が、逗子の福祉を支えます!

社協会費は地域福祉を推進する貴重な財源となります。逗子の地域福祉増進のため、引き続きご協力賜りたく、なにとぞよろしくお願いいたします。

個人会員: 年間 1口 500円 団体・団体賛助会員: 年間 1口 5,000円

会費の納入方法: 郵便でのお振込や福祉会館などで受け付けています。

※郵便振替口座番号: 00280-7-60555

イベント・講座・催し

問合せ ☎873-8011

おれんじカフェすし（認知症カフェ） 〈予約制☎872-2480〉

日時：毎週金曜日 14時～16時
※2月23日は祭日のため休み
場所：逗子4丁目個人宅 / 100円
対象：認知症の人とご家族、
認知症予防に関心のある方
*東部地域でもおれんじカフェをやっています。詳細は東部地域包括支援センターまで（☎876-6299）。

逗子家族会 〈予約制☎872-2480〉

日時：2月9日(金)・3月8日(金)
14時～16時
場所：逗子4丁目個人宅 / 100円
対象：認知症の人を介護している、
していた家族

弁護士相談 〈予約制〉

日時：2月16日(金)・3月22日(金)
14時～16時
場所：福祉会館 / 無料
対象：日常生活に不安を持つ、障がいのある方やご高齢の方

成年後見相談 〈予約制〉

日時：2月28日(水)・3月27日(水)
14時～16時
場所：福祉会館 / 無料
対象：成年後見制度について知りたい方

手話で学ぼう！

令和6年度手話奉仕員養成講座・入門

日時：4月10日～8月21日
毎週水曜日
9時30分～11時30分

場所：逗子市福祉会館
対象：逗子・葉山在住、在勤の方、
初心者で全日程参加できる方、
今後手話の活動に携わりたと思う方

費用：3,300円
(テキスト・DVD代として)
定員：20名(定員になり次第締切)
申込：3月1日～22日の間に
氏名・住所・電話番号を明記の上、
電話・FAX・メールにて
(vc@zushi-shakyo.com)

介護に関する入門的研修（基礎編）

日時：3月9日(土)
9時～12時30分
場所：逗子市福祉会館
対象：介護に興味・関心のある方
費用：無料
定員：100名(先着順)
申込：電話・FAX・メールにて
(vc@zushi-shakyo.com)

●社協の団体会員・団体賛助会員にご加入いただいた団体等の情報は社協HPに記載しています。

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」 ご寄託誠にありがとうございます

受領期間 11月・12月(順不同・敬称略)
○寄託金 14件 527,041円
仲町橋食堂実行委員会、仲町橋コンサート実行委員会、逗子友の会、逗子市青少年指導員連絡協議会、国際ソロプチミスト逗子・葉山、逗子地区更生保護女性会、蓮見昭子、大西一之、板倉章、匿名5件
○寄託品 3件
横須賀ソントクラブ、逗子地区更生保護女性会、匿名1件

●ポップコーン機・綿菓子機・もちつきセットの貸出終了のお知らせ

〈終了日〉
・ポップコーン機：令和5年10月31日
・綿菓子機：令和5年12月31日
・もちつきセット：令和6年3月31日

●令和6年度ボランティア・福祉団体助成金申請書配布

市内で活動している標記団体の主体的事業等を対象に助成金を交付します。福祉会館で申請書を配付しますので希望団体はご来館ください。
申請書配付
3月1日(金)～29日(金)
〈土日祝日は除く〉
申請締切 4月26日(金)

お知らせ

●生活福祉資金のご案内

生活福祉資金は、低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯などに、一時的に資金を貸付ける事により、世帯の自立支援を図る事を目的とする貸付制度です。ご利用には、一定の要件がありますので、お問合せください。
問合せ：地域生活支援係生活福祉資金担当
☎046-876-6222

～ピックアップニュース～

受講生募集中！「手話奉仕員養成講座」～手話で学ぼう！入門課程～

逗子市社会福祉協議会では、葉山町社会福祉協議会と共催で毎年「手話奉仕員養成講座（入門課程）」を開催しています。

手話は聴覚に障がいのある方にとって大切な「言語」です。入門課程では初歩的な手話を覚えて簡単な会話ができることを目標とします。手話奉仕員としての活動の架け橋となる講座です。講座の詳細は上記、「イベント・講座・催し」をご確認ください。

やってみよう！ 手話で「ありがとう」



①指先を伸ばした左手の甲を上に向け、胸のところで上げる。
②右手の手刀で1回たたく。
*「ありがとう」の手話は、お相撲さんが勝って賞金を貰う時にする「手刀（てがたな）」の仕草が由来だと言われています。

★社協クイズの答え★

正解は②約70団体です。当事者支援や介護予防など様々な団体が登録されています。ボランティアについて、やってみたいことや知りたいこと、お困りごとがありましたら逗子市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。

TEL：046-873-8037 メール：vc@zushi-shakyo.com



次回さくら貝（214号）は令和6年4月1日発行です（隔月発行）

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」〈音声版〉は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。



さくら貝音声版
QRコード